

変更届出書 (記載例: タンク容量変更の場合)

(特定) 石油販売業変更届出書

令和 ●年 ●月 ●日

変更後、遅滞なく提出してください。

経済産業大臣 殿

届出者 商号、名称 ●●石油株式会社
氏名 代表取締役 ●● ●●
(法人にあつては、代表者の氏名)
住所 ●県●市●町●番地

石油の備蓄の確保等に関する法律第27条第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

Table with 2 columns: Item (変更事項, 変更前, 変更後, 変更年月日, 変更の理由, 設備の処分に関する事項) and Content (Examples of changes, dates, and reasons).

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2 変更事項の欄には、法第27条第1項第1号から第6号までのうち、変更する事項を記載すること。
3 法第27条第1項第3号から第5号に規定する事項を変更する場合は、「変更年月日」を「変更予定年月日」とすること。
4 「密接な関係を有する石油精製業者の商号、名称又は氏名」又は「石油の種類ごとの貯蔵施設の貯蔵能力及び所在地」を変更する場合は、当該変更の明細を記した書面を添付すること。
5 「設備の処分に関する事項」の欄は、営業所の所在地を変更する場合に限り記載すること。

※販売施設の変更の場合、以下のように変更前および変更後の情報を記載していただいても結構です。

3 主たる販売施設の概要			
営業所の名称	変更前 ●●給油所 (●県●市●町●番地)		
貯蔵設備・計量器 (可搬式も含む。)			
(油種)	(タンク総容量)	(タンク基数)	計量器数
a 揮発油	KL	基	基
b 灯油	KL	基	基
c 軽油	KL	基	基
d	KL	基	基
e	KL	基	基
<p>・貯蔵設備等がない場合は、空欄で構いません。</p> <p>・「タンク基数」は、一タンクを中仕切で区切っているような場合、それぞれの油種を1基とみなします。</p> <p>・「計量器数」は、同時給油できるノズルの本数とします。</p>			
営業所の名称	変更後 ●●給油所 (●県●市●町●番地)		
貯蔵施設・計量器 (可搬式も含む。)			
(油種)	(タンク総容量)	(タンク基数)	計量器数
a 揮発油	KL	基	基
b 灯油	KL	基	基
c 軽油	KL	基	基
d	KL	基	基
e	KL	基	基
4 主たる仕入先	●●株式会社、●●石油株式会社 元売名や卸業者名などを記入してください。 なお、変更が無ければ空欄で構いません。		
5 販売しようとする石油の種類	原油、揮発油、灯油、軽油、A重油、C重油、液化ガスなど、 営業所ごとではなく、届出者全体で販売する油種を記入してください。 なお、変更が無ければ空欄で構いません。		
6 事業開始時期	空欄で構いません		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 「主たる販売施設の概要」は営業所ごとに記載すること。
  - 3 「主たる販売施設の概要」について記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、第2面の次に添付すること。